

# 銘傳大學 102 年度研究所碩士班招生考試

## 應用日語學系碩士班

### 第二節

#### 「日文翻譯」試題

(第 / 頁共 2 頁) (限用答案本作答)

可使用計算機  不可使用計算機

一 請將下列文章內容 ①全文翻譯為中文 ②以 50 字以內的中文要約內容大意。(計 60%)

#### 1. 「読書のススメ」(15%)

本来、人間の魅力とは内面的な輝き、つまり「知」だったはずですが。そして「知」とは、自分の中で醸成されるものです。しかしここで気をつけなくてはならないのは、自己完結したものには意味がないということです。価値のある「知」を手に入れるには、人と人とのかかわりの中で育てていかなければなりません。

<茂木健一郎(2007)『脳を活かす勉強法』PHP 研究所>より

#### 2. 「桃太郎」(20%)

滑川道夫『桃太郎像の変容』(東京書籍、1981)の調査をみると、『桃太郎』の物語は、第二次世界大戦中は軍国主義の宣伝材料となった。桃太郎および犬、猿、キジは果敢な日本軍の喩となり、鬼ヶ島の鬼は「鬼畜米英」の喩となった。逆に敗戦後の桃太郎は、民衆や労働者の旗手となり、鬼は軍国主義者や支配者の謂となった。しかし問題にすべきなのは、世界を正・邪に分け、正は邪を暴力でぼろぼろしてよしとする、より基底的な物語のイデオロギーなのだ。そのような批評の<主体>を書き込むべきときが、現代であるはずなのだ。

<石原千秋(1991)『読むための理論』世織書房>より

#### 3. 「メルヘンの知恵」(25%)

私たちは、日頃、多大のエネルギーを使って、絶望的な試みをくり返しているのではないのでしょうか。自分が特別な存在であり、生きていく上で自信をもっていることを印象づけるために、他人を欺く、めくらましの偽装やお芝居を必死でしているのだからです。しかし、そのように外づらでは自信ありげに振舞っていても、私たちは、心の底では、自分のはるかに傷つきやすく、自信がなく、つねに他者からの愛と賞賛とを必要とする人間であることを感じているのです。

私たちは、この傷つきやすさ、自信のなさを克服していかなければならない。にもかかわらず、日常生活においては、あたかも自分には、そうした問題が何ひとつ存在しないかのように自信ありげに振舞わなければならない。まさにこの<二つのところ>の矛盾したありようこそが私たちの深刻な現実なのであり、私たちの悲劇的な状況の特徴づけるジレンマなのです。

<宮田光雄(2004)『メルヘンの知恵』岩波書店>より



# 銘傳大學 102 年度研究所碩士班招生考試

## 應用日語學系碩士班

### 第二節

#### 「日文翻譯」試題

(第 2 頁共 2 頁) (限用答案本作答)

可使用計算機  不可使用計算機

二 請將下列文章內容全文翻譯為日文。(計 40%)

#### A. 短文翻譯 (16%)

1. 當發生重大事件時，被害人的家總是有大批媒體報導包圍。不過站在被害人的立場來想，沒有比這樣的行為更令人困擾。
2. 所謂適合發展長壽國的社會環境、應該是個人飲食生活的良善與地區義工支援活動同時發展並行之時、才有可能成立。

#### B. 長文翻譯 (24%)

##### 「街頭藝人用創意顛覆城市」

你發現了嗎？近年來，台灣的「街頭藝術」不再侷限於街頭擺攤或是弱勢族群討生活的刻板類型，而是不分男女老少，不論台灣人或外國人，都可站上街頭飆創意、比人氣。這群愛現敢秀又有真功夫的街頭玩家，不僅飽足了自己的口袋，也拉近了人與人的距離，讓原本喧囂的城市變得細膩而有情。(中略)

近 30 年來，拜觀光旅行與科技發達之賜，加上各大國際藝術節的推波助瀾，使得西方的街頭藝術百花齊放，「街頭」對年輕創作者而言，更是進入劇場或美術館的跳板與練習場。

(上述文章取材自 2009 年『台灣光華雜誌』)

本試題係兩面印刷  
Exam Printed on 2 sides.

試題完  
End of exam